

# 令和2年 第9回 根室市教育委員会 会議録

## 1. 公開案件の審議

- (1) 議案第45号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価に関する報告書の作成及び議会への報告について

結 論 原案どおり決定

## 2. 非公開案件の審議（会議録省略）

- (1) 議案第46号 令和2年度教育費予算案を市長に提出することについて

結 論 原案どおり決定

- (2) 議案第47号 令和2年度根室市文化賞（奨励賞）受賞者の選考に関する諮問について

結 論 原案どおり決定

- (3) 報告第7号 教育上特別な支援を必要とする児童の教育措置決定について

結 論 報告を承認

## 3. 意見交換

### ○目的

教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの

### ○テーマ

- ・「根室市における新型コロナウイルス感染症対策」について
- ・「根室市総合教育会議のテーマ」について

## 【 教育部長 】

### 1. 根室市における新型コロナウイルス感染症対策について

前回の教育委員会の会議開催直後に市内にて20代男性1名の感染者が確認されたところである。PCR検査の状況については、8月23日時点では計74件で陽性2件、陰性72件であったが、その後の1週間で10件増えており、全員が陰性となっている。2件目の感染者が確認され学校現場からは不安の声が上がっており、これを受けて市教委から学校を通して保護者対象の文書を発出したところである。

### 2. 根室市総合教育会議のテーマについて

今年の11月に根室市総合教育会議の開催を予定している。今年度については教育委員の意見を基に協議事項のテーマを決定し、次回教育委員会の会議においてテーマに基づく資料や協議のポイントの提示を行う。協議のテーマについては参考として根室市から3点ほど例示をさせていただく。1点目は「これからのICT教育について」である。今年度の児童生徒及び教員に一人一台のタブレットを年度内配備することを踏まえた上での活用等の在り方について協議を行えたらと考えている。次に「市街地地区の小中学生のふるさと教育について」である。現在コミュニティスクールの導入に対して、根室市においては郡部校では特色のある取り組みを行っているが、市街地地区の小中学校については共通で取り組める学習テーマを見いだせていない現状があるので、この内容について協議を行えたらと考えている。最後

に「これからの北方領土学習について」である。北方領土に係る小中学校での学習の機会、生涯学習での学習の機会の在り方等を協議できたらと考えている。以上3点についてはあくまで参考例として捉えていただければと考えているが、11月の総合教育会議における協議を行う際の例としてお役立ていただきたいと考えている。

**【 委 員 】**

保護者の立場としては、コミュニティスクールを実現させたいという思いを強く抱いている。市街地地区の学習テーマに共通の話題がないと話があったが、光洋中学校で災害対応のため、地域の町内会等と協力して避難所づくりの実施を検討しているという話を伺った。この取り組みについては強く興味が惹かれるものがあり、コミュニティスクールの一つの形であると考えている。避難所づくりを共通の一つのテーマとして取り組むことも方法として考えられる。市長がコミュニティスクールについてどのような見解を持っているのか伺いたいという思いがある。

**【 教育長 】**

郡部校についてはコミュニティスクール導入のための基盤が出来ている。一番の課題は市街地地区、そして根室市全体のコミュニティスクールをどのように行うかが常にある。これについては導入スケジュールや学校教育と社会教育間での連携といった部分も踏まえて協議を進めていかなければならないと考えている。

**【 委 員 】**

現在まで水産系の大学や大学院を根室に作れないかという思いがあった。漁業を行う人間も資格が必要となりそれなりの学習をしなければならない。根室の水産について調査・研究を行う人間がいれば地元だけでなく外の人材の呼び込みも期待できると考えている。根室には独自の魅力があると思うので、その部分について学習できる場があればいいと考えている。

**【 教育部長 】**

根室市では過去に大学誘致を行った事例があるので、会議当日にはその当時の資料を用意する。

**【 教育長 】**

本日頂いた意見を参考とさせていただく。

午後4時20分 閉会